

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和8年度三池港内埋没低減方策検討業務
業 務 概 要	本業務は、三池港（内港北地区）の航路（-10m）における埋没現象について、既往調査埋没予測モデル並びに漂砂および浮泥の発達・輸送のメカニズムを把握し、更なる埋没予測シミュレーションの高度化を行い、実現性が高く効果的な埋没対策工法の検討を行う。また、これらの内容は学識経験者、関係行政機関等で構成する検討会を開催し、検討会の助言を踏まえ実施するものである。
契約担当官の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局博多港湾・空港整備事務所長 玉石 宗生 福岡市中央区大手門2-5-33
契 約 年 月 日	令 和 8 年 9 月 2 日
契 約 業 者 名	令和8年度三池港内埋没低減方策検討業務 沿岸技術研究センター・いであ設計共同体 代表事業者 一般財団法人沿岸技術研究センター
契約業者の住所	東京都港区西新橋一丁目14番2号
契 約 金 額	28,270,000 円（税込み）
予 定 価 格	28,336,000 円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務は、三池港の埋没現象のメカニズムの把握と、効果と実現性のある埋没対策の検討を行うものであり、埋没現象に対する様々な知見を有しており、さらに現地条件や調査を踏まえて多角的に対策検討が出来る、高度な技術力と豊富な経験が不可欠である。 以上のことから、プロポーザル形式により契約内容並びに契約手続きを公示し、参加表明者においては、配置予定技術者の経験・能力（技術者資格等、業務執行技術力）、発注者の要請に対する的確性・実現性に関する本業務の実施体制及び本業務に関する特定テーマに対する技術提案書の提出を求めることで、専門技術力の確認、本業務の遂行能力等を評価したものである。 建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、令和8年度三池港内埋没低減方策検討業務沿岸技術研究センター・いであ設計共同体が最適であると判断されることから、上記設計共同体と会計法第29条の3第4項に基づき随意契約を行い、円滑な遂行を図るものとする。
業 務 場 所	－
業 務 区 分	建設コンサルタント等
履 行 期 間 （ 自 ）	令 和 8 年 9 月 2 日
履 行 期 間 （ 至 ）	令 和 9 年 3 月 19 日
備 考	